

残留農薬の検査結果

1 検査結果

令和2年度

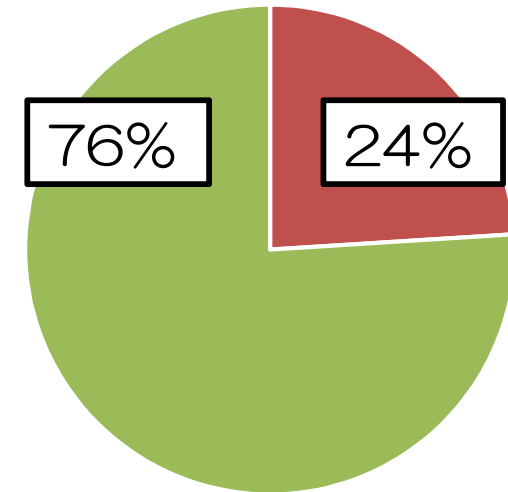
食品の種類	検体数	検出		不検出 (※2)
		基準値※1超過疑い (違反疑い)	基準値以内	
野菜	53	0	8	45
ねぎ類	4	0	2	2
果実	16	1	7	8
豆類・アボカド等	2	0	0	2
合計	75	1	17	57

※1 健康への悪影響を防ぐために設定された食品ごとの値です。
(以下、同じ)

※2 検出できる最小の値に満たない値であったことを意味します。



検体全体のうち76%は、
検査対象農薬の検出が
ありませんでした。

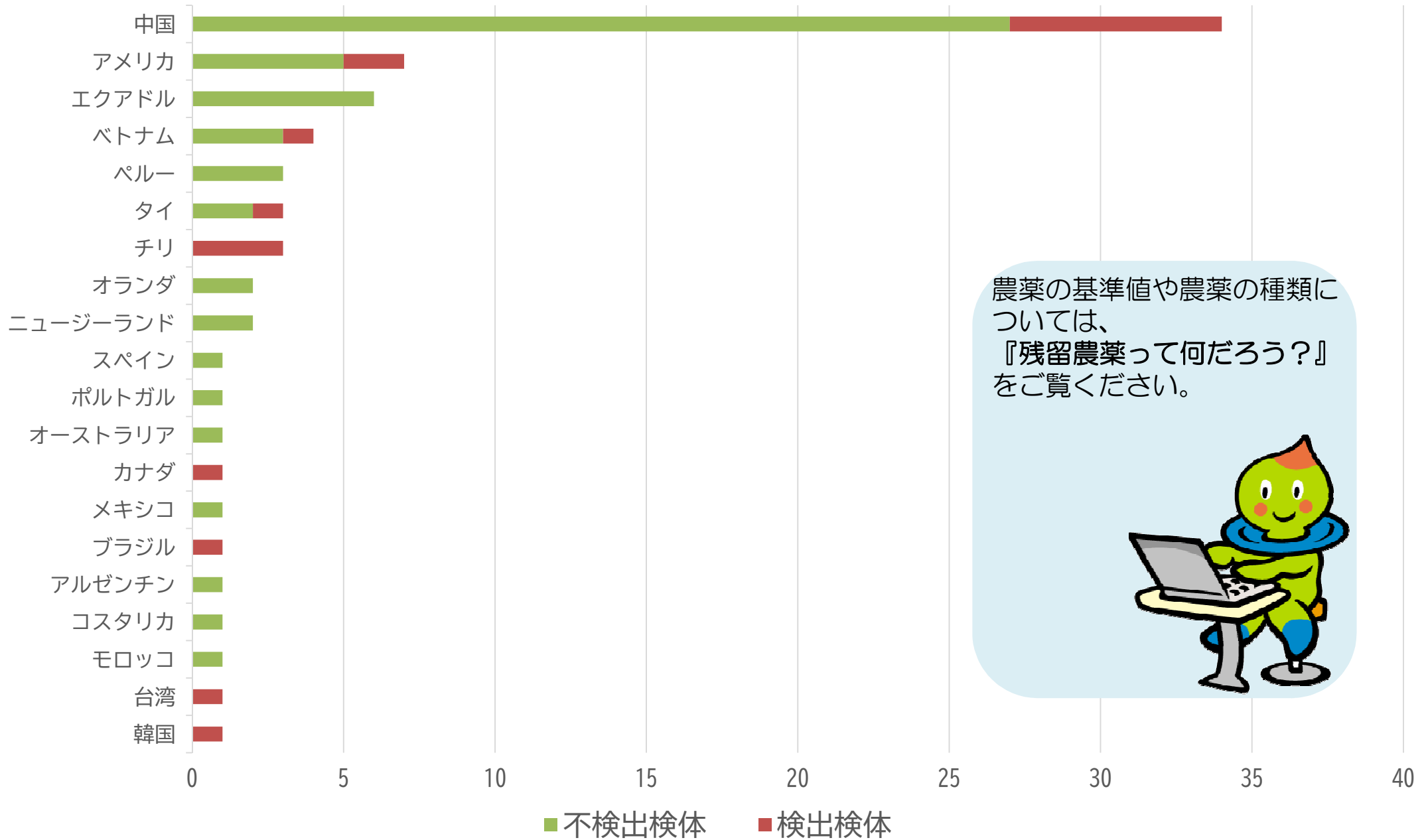


■ 検出 ■ 不検出

次ページ以降に産地別検出状況や食品種類別検出状況を載せています！

2-1 検出状況（産地別）

検出状況（産地別）



2-2 農薬の検出率が高かった食品4種（4種すべて基準値以内）

食品の種類	検出件数／検体数	検出野菜の 産地(件数)	検出された農薬
ぶどう	$\frac{3}{3}$	アメリカ チリ（2）	アセタミプリド、シプロジニル、ピラクロストロビン、ボスカリド、ジフェノコナゾール、テブコナゾール、フルジオキサニル、ミクロブタニル、テトラコナゾール、トリフロキシストロビン
ブルーベリー	$\frac{3}{3}$	アメリカ カナダ チリ	ホスメット、ビフェントリン、ピリメタニル、シプロジニル、ボスカリド、メトキシフェノジド、シペルメトリン、マラチオン
ほうれんそう	$\frac{3}{4}$	中国（3）	イミダクロプリド、ジメトモルフ、シペルメトリン
えだまめ	$\frac{3}{5}$	タイ 台湾 中国	アゾキシストロビン、クロルフェナピル、シハロトリン、ビフェントリン、アセタミプリド、フェンピロキシメート